

生産性向上支援訓練 利用者の声

Training to Support Productivity Improvement

松阪飯南森林組合 様

所在地 三重県松阪市
従業員数 89名（令和5年4月現在）
事業内容 松阪市内の森林の維持管理、木材市場の運営、木材加工製品の販売、広葉樹を活用した菌床きのこブロックの販売等



■ 支援概要

把握した課題と要望

- ・生産性を高めるためには、どのようなITツールを導入すべきか検討が進んでいなかった。
- ・ITツールに対する考え方を理解・整理したい。



訓練後の成果

- ・組合のIT担当者や経営層が同じ訓練を受講することができたので、IT導入に当たり情報共有が図りやすくスムーズに検討を進めていくことが期待できる。

生産性向上支援訓練

提案内容

業務が多様化しており、各担当者間でのITツールの互換性や共有化等を課題としていたため、ITツールによる業務改善に関連した訓練コースを提案した。

受講した訓練

コース名：「ITツールを活用した業務改善」ほか3コース
実施時期：令和5年7月～10月
受講者数：延べ44人

■ 利用者の声

事業主の声

- Q 生産性向上支援訓練を利用したきっかけや目的を教えてください。
- A 生産性を高めるためには、各種ITを導入すべきと一般的に言われていますが、様々なITツールがあり、どのITツールを導入すべきか検討が進んでいませんでした。このような課題やITツールに対する考え方が整理できればと思い受講しました。
- Q 訓練を利用した感想や今後どのように訓練を活用していきたいか教えてください。
- A ITツールの導入に当たって、まずは課題を明確にするという手順を踏むことにより、自分達の目的に合った効果的なITツールが導入できると聞き、ITに対するハードルが下がったと思います。
日頃は目の前の仕事（作業）が忙しく、新しい考えや知識を取得しづらい状況にあります。また、専門の講師も内部にはいないので、生産性向上支援訓練を通じて、職員一人一人のレベルアップを図っていきたいと思っています。
職員の知識や意識がより高くなれば、組合員や地域へのサービス向上にも繋がるので、今後も積極的に生産性向上支援訓練を活用していきたいと思っています。



施設外観

受講者の声

- Q 訓練を受講した感想を教えてください。
- A ITツールの導入によるメリットを実践的な内容で学ぶことが出来ました。実際にあるITツールやソフトウェアの具体的な説明が聞いて良かったと思います。
- Q 今後の抱負を教えてください。
- A 紹介されたITツールがどの業務で活用できるかを検討しています。
ITツールの活用については不慣れな部分が多いため、今後もこのような研修を積極的に受講することで、基礎的なところからしっかりと理解を深めていきたいと考えています。